

展示資料に一步踏み込む！

《常設展示》 ワンポイント解説 [2015年12月の予定]

それぞれの解説場所にお集まり下さい。

毎週
土曜日・日曜日

13:00～

※10～30分程度

場所・内容、所要時間は、毎回の担当
研究員によって異なります。

観覧者のみなさまからの質問にも、
お答えします。
研究員との対話をお楽しみください。



日	担当	場所	内容
5 日 (土)	前嶋 研究員	新潟県のあゆみ ◆ 古代・中世の文化・交流	佐渡の能面
6 日 (日)	西田 研究員	縄文文化を探る ◆ 出口	縄文時代の人生儀礼
12 日 (土)	陳 研究員	縄文文化を探る ◆ 出口	アングンの分布図を読み解く
13 日 (日)	浅井 研究員	新潟県のあゆみ ◆ 古代の新潟	郡の役人について
19 日 (土)	板橋 研究員	新潟県のあゆみ ◆ 近現代の新潟	『武士の娘』にみる冬の暮らし
20 日 (日)	渡部 研究員	新潟県のあゆみ ◆ 近世の新潟	街道の茶屋の名物菓子
26 日 (土)	大楽 研究員	雪とくらし ◆ 雪国のくらし	春木山
27 日 (日)	宮尾 研究員	縄文人の世界 ◆ 入口	冬の縄文人

※ スケジュールの変更もあり得ますので、当日受付でご確認ください。

常設展示に新たな視点を
2015年12月の常設展示ワンポイント解説
日頃の研究成果から、わかりやすく新鮮な話題を提供します。

12月5日（土）13:00～

前嶋研究員「佐渡の能面」

【場所】新潟県のあゆみ◆古代・中世の文化・交流

【概要】佐渡には戦国時代を遡る能面が複数伝わっています。そのなかで、とくにべしみと呼ばれる能面について紹介します。

12月6日（日）13:00～

西田研究員「縄文時代の人生儀礼」

【場所】縄文文化を探る◆出口

【概要】ある年齢になると決まって行われる行事はずいぶん昔からあったようです。縄文時代に行われていたと考えられる人生の節目となる儀礼について解説します。

12月12日（土）13:00～

陳研究員「アンギンの分布図を読み解く」

【場所】縄文文化を探る◆出口

【概要】昭和50年代調査し作成されているアンギン分布図を紹介し、その特徴について解説します。

12月13日（日）13:00～

浅井研究員「郡の役人について」

【場所】新潟県のあゆみ◆古代の新潟

【概要】古代の行政区画である郡に置かれた役人について解説します。

12月19日（土）13:00～

板橋研究員「『武士の娘』にみる冬の暮らし」

【場所】新潟県のあゆみ◆近現代の新潟

【概要】杉本鉞子（えつこ）著『武士の娘』に描かれた長岡の冬の暮らしを紹介します。

12月20日（日）13:00～

渡部研究員「街道の茶屋の名物菓子」

【場所】新潟県のあゆみ◆近世の新潟

【概要】江戸時代の旅の流行とともに、越後の街道の茶屋にも登場した名物菓子を紹介します。

12月26日（土）13:00～

大楽研究員「春木山」

【場所】雪と暮らし◆雪国の暮らし

【概要】燃料材の運搬と利用について解説します。

12月27日（日）13:00～

宮尾研究員「冬の縄文人」

【場所】縄文人の世界◆入口

【概要】四季のある日本列島における縄文時代の人びとの暮らしを考えます。